

## ■ 砂 防 ・ 地すべり ・ 急傾斜地

- 土砂災害などから住民の生命や生活の安定を図るため、砂防施設や地すべり防止施設、急傾斜地崩壊防止施設の整備を進めています。

### 土砂災害から生命・生活を守る砂防堰堤などの整備

山地溪流における土石流等の土砂災害から、下流部に住む住民の生命、家、耕地、公共施設を守るため、『刺牛1号川（白糠町）』等に砂防堰堤などを整備しています。



【刺牛1号川砂防堰堤（白糠町）】

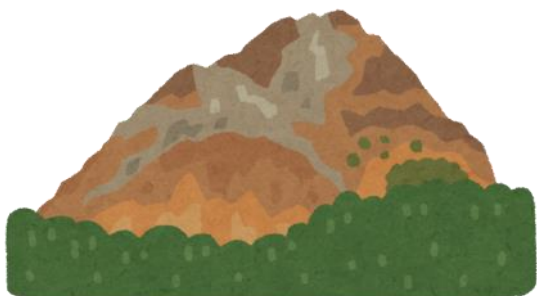


平成17年7月に世界自然遺産に登録された知床の『羅臼川』において、流出土砂対策を行うとともにサケ科魚類にも配慮し、既存砂防堰堤のスリット化の改良工事を行いました。



【羅臼川（羅臼町）】

## 火山監視システム等の整備



管内の活火山では、火山噴火の際に速やかな警戒避難を行うために、平成11年度から火山監視システムの整備を進めています。

### 《雌阿寒岳火山噴火緊急減災対策事業》

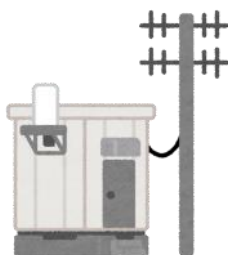
火山噴火に起因する火山泥流、火砕流等の災害から人命を守るためソフト対策事業として火山活動履歴の調査を行い、火山被害想定区域図を作成しました。



【雌阿寒岳（釧路市・足寄町）】

### 《アトサヌプリ火山噴火緊急減災対策事業》

一般には硫黄山と呼ばれるアトサヌプリ（弟子屈町）においても検討委員会を開催し、令和2年に火山被害想定区域図を作成しました。



また、監視カメラや土砂移動センサーなどの火山監視体制の整備を進めています。



【雌阿寒岳飽別中継観測局（釧路市）】

## 地すべり被害から生命・生活を守る施設の整備



【ピリカウタ地すべり地帯(厚岸町)】

地すべりは、山の麓や丘の斜面で地下水の浸透などにより地盤が動き出す現象です。

釧路地方の海岸部に多く見られる地すべり災害から国土を保全し、地域住民が安心して暮らせるようピリカウタなどで施設整備を進めています。

## 急傾斜地の崩壊から生命・生活を守る施設の整備

雨や地下水等の影響によって発生するがけ崩れ（急傾斜地の崩壊）は、一瞬のうちに多くの人命を奪い建物を破壊する悲惨な災害をもたらします。

その防止対策として、釧路町老若舞急傾斜地などで雨水の作用を受けないように斜面を植物やモルタル・コンクリートなどで被覆するのり面保護工、切土工・擁壁工・アンカー工などの抑止工、両方の目的を有する土留柵工等の施設を整備しています。



【釧路町老若舞急傾斜地(釧路町)】



【釧路南大通1急傾斜地(釧路市)】



【釧路桂恋2急傾斜地(釧路市)】